

書くことの困難さをICT端末で軽減

【活用したICT機器、ソフトや機能等】

1人1台端末、文書作成ソフト（OS標準機能）

書くことに困難さがあり、書いた文字の判読が難しいことから、1人1台端末をノートとして活用している。

タイピングの場合

○通級による指導との連携

自分の得意・不得意や、パフォーマンスを最大限発揮できる方法を本人自身が知るように働きかけたり、人と異なる方法でも自分自身がその必要性を実感できるようにしたりしている。

（通級による指導において、視写や聴写を筆記とICT端末の活用によるタイピングの両方で実施したところ、写真のような明らかな違いが見られた。）

中学校は一学年■クラスあり合計■クラスがあります。■中学校の場合■中学校では主に社会に出るための授業が多いです。たとえば道徳、小学校でもありますが中学校ではどのように改善していくかなどの答えのないものを答えることで考えをしやすいくなります。

中学校は面白い行事がたくさんあります。まずは合唱コンクール。合唱コンクールは「クラスが歌いあい、その中の優秀なクラスを決める行事です。

他には体育祭。学校で行われるスポーツ行事は「運動会」や「体育祭」と呼ぶバリエーションが、幼稚園・小学校が「運動会」、中学校・高校では「体育祭」と呼ぶところが多いのです。このように呼び分けられているのは、運動会は運動競技や遊戯を楽しむものですが、体育祭は授業の成果や練習の成果を発揮するものといった目的の違いにあると考えられています。他にも楽しい行事はいろいろありますので楽しみにして下さい。

筆記の場合

